

ひまわり園 支援プログラム

社会福祉法人 桃郷

作成日： 2024年9月19日

法人理念		①すべてのこどもたちが平等な権利を享受し、地域社会に参加できることを目指します。 ②保護者、家族、地域と共に学びあい、共に育ちあうことを目指します。 ③一人一人の子どもの発達を理解し、生活を通して豊かな人生を歩む基礎づくりを目指します。 ④地域福祉の担い手として、地域ニーズに答える取組を実践します。 ⑤保健、福祉、医療、教育、地域の皆様と手を取り合い、子どもを支える地域づくりを目指します。		
保育方針		○身近にある自然(土・泥・水など)を素材に、身体をしっかりと使って遊び、様々な経験を通して、親子やお友達との共感関係を育てる保育をします。 ○子ども自身が自ら主体的に活動に参加し、受け身ではなく能動的に生活を送れるような保育内容を提供していきます。 ○保護者の方々と、気軽に子育ての悩みについて話ができ、共有し、喜び合える関係・場所づくりを目指していきます。		
営業時間		8：45～17：15	送迎実施の有無	あり・なし
保育内容	時間	項目	内容	5領域
	9:00	登園活動	保護者の方とまたはバスに乗って登園。 登園した後は、水筒を掛けたり、歯ブラシコップを所定の位置に置いたり。一日の準備をします。	健康・生活
		自由遊び	好きな遊びを見つけながら自由に遊ぶ時間。保育士が介入して遊びを広げたり、友達と関わる場面を作っていきます。心も体も温める大事な時間。	運動・感覚 言語・コミュニケーション
	10:00	散歩	土手や畑などへほぼ毎日散歩へ出かけます。 四季の移り変わりを肌で感じ、自然に親しみながら五感を育てます。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション
		リズム	型通りに動くことが目的ではなく、音楽を感じて、自由に体を動かし表現を楽しむ。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション
		製作	イメージを持って作る・描くことを楽しむ・素材を用いて変化を楽しむおもしろさを知る・ハサミやのりを使う。持ち方や使い方を楽しみながら身に付ける。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション

保育内容	11:30	給食	美味しいものをお腹いっぱい食べ、食事の時間を楽しいものにします。配膳やお片付けも自分でします。自分で食べる意欲を大事にします。	健康・生活	社会性・人間関係
		自由遊び		運動・感覚 言語・コミュニケーション	
	13:00	午睡準備 午睡	パジャマに着替えて、ホールで午睡。着替えは、少しずつ自分での意欲が持てるように、じっくり見守りながら指導します。1時間しっかり身体を休めます。	健康・生活	
	14:00	排泄	この時間だけでなく、活動の区切りに排泄に誘います。失敗を繰り返しながら、焦らず、怒らず、諦めずに関わって、自立に向かっていきます。	健康・生活	
		おやつ	トイレを済ませ、着替えたお友達からおやつ部屋へ。手作りおやつが中心です。5歳児さんがおやつを作ることもあります。	健康・生活	
		自由遊び		運動・感覚 言語・コミュニケーション	
	15:00	帰りのあつまり	ホールに全員があつまり、紙芝居やペープサートといったお話を楽しむ。お話には出番のあるものもあり、子ども達の楽しみな時間。	認知・行動 言語・コミュニケーション	
	15:15	降園	歯ブラシやコップ、洗濯ものなどカバンに入れて自分で変える用意。好きな絵本を選んで帰るのも子ども達の楽しみの一つです。	健康・生活	
家族支援		家庭訪問、懇談、発達相談などを通して、個別やグループでの相談支援等を行います。保護者に支援場面の観察や参加の機会を提供した上で、子どもの特性や特性を踏まえた子どもへの関わり方に関して相談の機会を提供します。			
移行支援		子どもと家族に対する包括的な支援を進める観点から、関係機関等(保育所、学校、児童商談所、医療機関等)と情報連携や連絡調整を行います。転園、就学先との見学の際に職員が付き添います。			
地域支援・地域連携		地域の中の園として、住民の方々の行事参加をはじめ、周囲地域と連携しています。また、地域のこども園、保育園と連携し、情報交換保育交流やアドバイザー事業等活用しつつ連携していきます。医療、行政など地域関係機関と連携を図っています。			
職員の質の向上		全障研関連、障保連関連の研修への参加、法人内研修への参加、「みんなのねがい」を購読し勉強会をする、その他研修にも参加し、質の向上を図っています。			
主な行事等		はじめましての会、遠足(春、秋、お別れ遠足)、家族登園日、夏まつり、うんどう会、クリスマス会、発表会、卒園式など			